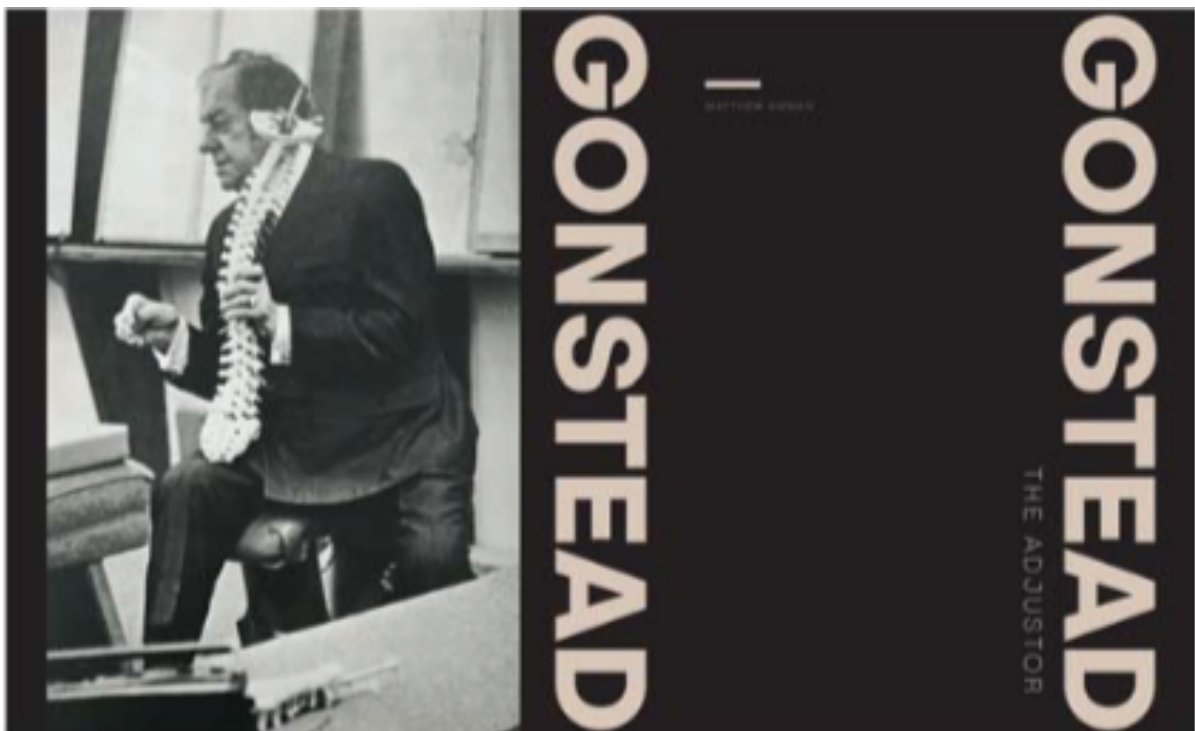




ガンステッド・カイロプラクティックの魅力とは？な ぜみんな憧れるのか？

今年の春、僕が長年会員として席を置く、GCSS（ガンステッド臨床学会）が「ガンス
テッド：ザ・アジャスター」という本を出版しました。この著書は、Dr.マシュー・アム
マンがおよそ15年以上の歳月をかけリサーチし編纂されたもので、ハードカバーで、
414ページ（重さ約4キロ！）のガンステッド・ドクター達にとって待望の一冊です。
ここでは、カイロプラクティックとその学校教育体制の趨勢と歴史、ガンステッドの祖
先の経緯から予約スケジュールのコピー、そしてマウント・ホレブの巨大クリニックの
青写真まで、知られざる「カイロプラクティック・レジェンド」の魅力とその史実を網
羅しています。



辺りを見渡せばトウモロコシ畑しかないようなウィスコンシン州のド田舎から「奇跡が
起こった！」というウワサが世界中にまで広まり、一日二百人もの患者達が、当時最先
端と言われた医療機関や他の医者たちをスルーし、何故「ガンステッド」と呼ばれる無
口で小太りな男の元に車を何時間も走らせ訪れたのか？一流を目指すドクターなら、誰
しもが抱く疑問です。

「自分の夢を信じて疑わず、強い願望を持ち、実現するまで辛抱強く行動し続けること
が、偉業を成し遂げ富を得るための秘訣である」と、成功哲学の開祖ナポレオン・ヒル

が言い残したように、幼少期患った不治の病からの奇跡的回復をきっかけに、ガンステッドは「アジャストメントのパワー」を誰よりも信じて疑いませんでした。その揺るぎない確信が、彼をして結果的に未曾有の規模と診療数を誇ったクリニックを建て、ミラクルマン（奇跡の人）と呼ばれるに至った1番の理由なのではないでしょうか？

前の記事でも触れましたが、私たちは日頃アジャストメントのパワーをつい過小評価してしまう傾向が強く、特に「できるだけ早く結果を出したい！」と思えば思うほど疑いの心が起こり、ブレてしまいます。

ニュージーランドのDCであり、脳神経科学博士のDr.ヘイディー・ハビックは、正確なアジャストメントが脳に対しポジティブな変化を瞬時に引き起こすことを発見しました。この画期的研究結果は、カイロプラクターにしかできないことが脊柱アジャストメントであり、脳の活性化と患者の意識の進化をもたらすことを証明すると同時に、一時的な症状や痛みの緩和を目的としたものではないことをも意味します。この驚くべき事実を胸に、皆さんが来年も地元の「ミラクルマン」を目指し、自身のアジャストメントに確信を持って一人でも多くの人に奇跡と希望を与えるカイロプラクターとして成功していかれることを願ってやみません。

（カイロタイムズ 2019年2月116号より）